

自ら作った  
ネットワークが  
世界で活用される  
醍醐味

株式会社ネクステック  
代表取締役社長

オオ イシ ノリ カツ

大石 憲且氏

〈プロフィール〉

昭和43年、札幌市生まれ。北大農学部卒業後、デービーソフト(株)などを経て、平成9年に(株)ネクステックを起業。

独自の製品・サービスで  
インターネット普及に貢献

日本でもインターネットの商用化が本格化してきた平成九年、大石憲且氏は三十歳を目前にして自らの会社を立ち上げた。ネット人口はまだ五百七十万人ほど、企業の電子メール利用率は六割に満たなかったが、エンジニアとしてインターネットに関わってきた大石氏にとって、その可能性には今までのない魅力にあふれていた。

「今ではもうインターネットはビジネスでも暮らしても欠かせないものになっています。でもその通信環境はもともと整っていたものではないし、現在もお育ちが続いています。私が初めてインターネットに出会って感じたのは、ネットワークや通信インフラを自分で作り、世界中の人に使うてもらえる醍醐味でした。誰かが求めているものを見つけ出し、不可能を可能にして形にする。企業や一般のネットユーザーが思い通りにネットワークを利用できる製品・サービスを提供したいとの想いで独立しました」と大石社長は語る。

「ネットワークをお客様の思い通りに！」を企業理念に、インターネット内の相互接続点であるインターネット

# 誰かが求めているものを見つけ出し、不可能を可能にして形にする

トエクステンジポイントを札幌につくる非商用時限プロジェクトに参画するなど、いずれのベンダー、キャリアとも協力体制を組める事業者として、独自の取り組みを重ねてきた。

## 電源不要でネットワークを構築する 無線通信装置を開発

同社が開発した「電源自給型可搬無線データ通信装置(仮)」は、そんな大石社長やスタッフたちの想いが結実した製品と言えよう。同製品は今年十月、平成二十四年度「北海道新技術・新製品開発賞」ものづくり部門において、最も優れたもの



太陽光発電パネルを前面に配した「電源自給型可搬無線データ通信装置(仮)」

与えられる大賞を受賞。六月に開催された最先端の情報通信関連の専門

イベント「INTEROPTOKYO」においてもベンチャー部門特別賞を受賞しており、情報通信市場で大きな注目を集めている。

この装置は、電源の無い場所に無線(WiFi)ネットワークを簡単に構築可能とする。太陽光発電パネルと蓄電池を装備し、十分に充電されている条件下では、日照が無くても五日間の連続稼働を実現している。電源確保が困難なため、ネットワークを利用できなかつた農場、山間部、イベント会場、建設現場などを、簡単にネットワークエリアに変えることができる。

「当社では、平成二十三年度道産低炭素化製品開発促進事業の支援を受けて、「電源の無い場所に、ネットワークを！」をコンセプトに開発を進めてきました。発電・蓄電装置を備えて電源が自給可能であり、一人でも運搬・設置でき、SSIDなどWiFiに関する設定をしなくても電源を入れるだけで自動的に相互にネットワーク接続できるもの。この三つの特

徴を兼ね備えています。物理的なものづくりは初めての取り組みでしたので、何度も試行錯誤と検証を重ねてやっと商品化できました。

今までネットワークを構築できなかった場所で、通信エリアを任意に拡張し、ネットワークを活用できる可能性が広がったことにより、産業面でも日常生活面でも高度化が図れるものと確信しています。また東日本大震災のように大きな災害が発生して、電気や通信手段が断たれた際にも、情報伝達環境の速やかな確保が期待できます」と大石社長は今後の製品販売に自信を伺わせる。インフラがあまり整っていない東南アジア地域やイスラム圏など、開発途上地域での活用も見込まれ、海外販売も視野に入れながら事業展開を見据えている。

## 次代の存在意義を求めて 「法人の自分探し」を

インターネットの普及発展に歩調を合わせて成長してきた同社だが、ネット市場の飽和・成熟に伴い、大石社長は「危機感を覚えている」という。

「今までは、やりたい仕事をやるた

めに起業して、やりたいことを追求し続け、企業として特別な存在になることが可能でした。しかし今では特別感が薄れてきたように感じています。自分たちで次の大きな波をつくるにはどうしたらいいのか。「もの」を生み出す力がネクステックの最大のアドバンテージですが、技術力に胡坐をかいているだけの企業には陥りたくないと感じています。マーケットのどこに付加価値が潜んでいるのか、求められるのか、それらを事業を通じて考察していかねければなりません。

「自分探し」という言葉があります。この会社は何ができるのか、何のために生まれたのか、いわば「法人の自分探し」のように、ネクステックの可能性と社会的責任を改めて真摯に考え、行動に移していきたいと考えます」。

## Information



株式会社ネクステック

住 札幌市北区北7条西5丁目8-1

TEL 011-729-3711

URL <http://www.nextek.co.jp/>